

平成30年度 復職支援研修(手厚くしっかり体験コース)における標準研修プログラム【〇〇 病院】

コース	1日コース	5日コース	7日コース(看護師)	7日コース(助産師)
内容	講義をメインとするプログラム	模型を使用した手技演習をメインとするプログラム	病棟における実習をメインとするプログラム	産科外来・病棟における実習をメインとするプログラム
対象	いずれ再就業したいと考えている方	再就業に向けて少しずつ準備したいと考えている方	すぐにでも再就業したいと考えている方	すぐにでも再就業したいと考えている方
研修内容及び指導方法				
1日目	オリエンテーション・交流会・ナースバンク関係書類の記入・病院見学等			
	講義：最近の医療・看護の動向・医療安全・感染管理等			
2日目	A M	1 採血 2 輸液・静脈注射 3 筋肉・皮下・皮内注射 <事例を設定し指示に基づく実施> 1) 薬剤処方箋・指示の確認 2) 準備 3) 本人確認 4) 刺入部位の確認 5) 刺入：脈帯の扱い、刺入角度 6) 針とルートとの固定 7) 滴下数合わせ 8) 輸液ポンプの取扱いなど	指導体制・方法 1 研修生4名に対し1名の指導者を配置 2 準備 1) モデル(静脈・採血、筋注用等) 2) 椅子、注射台及びベッド 3) 輸液ポンプ 4) 車椅子、ストレッチャー、安楽枕 5) その他、それぞれの技術項目に必要な物品を準備 3 デモンストレーション グループ毎もしくは全体で準備から終了まで 4 所要時間 一名20分から40分。一つの項目全体で2時間程度 5 自己練習 繰り返し練習する時間を設ける。 質問をうける、実践指導等	2日目から4日目午前までの7日コース(看護師)の研修内容及び指導方法等は、5日コースと同じです
		3日目	P M	
4日目	A M			5 薬の知識 1) ビデオ学習「与薬」 2) 処方箋や薬剤の確認の方法や間違いやすい要因を説明 6 看護観察・ビデオ視聴 「フィジカルアセスメント」全10巻
		5日目	P M	病棟実習 1 病棟オリエンテーション 1) 病棟の構造、特徴 2) スタッフ紹介 3) 患者紹介 2 援助の実践 1) 環境整備(リネン交換) 2) ハイタルサイン測定 3) 体位変換 4) 移乗、移送 5) 清潔の援助(口腔ケア、清拭など) 6) 食事の援助 7) 排泄の介助 3 カンファレンス参加
6日目	A M			交流会
		再就業支援相談		
7日目	P M	交流会		* 援助の際は必ず患者様に了承を得る。 * 援助は病院所属の看護師の指導のもとで行ない、原則責任は病院が負う。
		再就業支援相談		